

協議案 管理番号	種別	項目	仕様	要件		運用想定	機能ID	機能要件	実施区分	業務区分 (土地・森林・ 農林・漁業)	業務区分 (土地区画 調整・3資産)	構成員への提示 有無	構成員向け 質問・報告区分	構成員向け 報告・質問内容	構成員向け回答欄		
				修正前	意見の根拠										区分	詳細	
					分類 (項目時から 選択)												詳細
2	310	3.1.14.	—	申告情報の電子データ（パソコンデータやOCRデータ）の取り込みが できること。 取り込んだ申告情報を、現年度の 償却資産課税台帳に一括で反映 できること。反映し損じた前年度の 償却資産課税台帳との差分が表 示され、確認できること。	①：実行事務始 期：実行機能の組 成	過年度分及び現年度分（臨時更正分）に ついて申告情報の電子データ（パソコンデータ） の取り込み機能を実装できるようにしたいと思 います。 ②：現年度分（当初課税処理分）は「申告 情報の電子データ（パソコンデータやOCRデー タ）」を大量処理する際に、バッチ処理等で固定 資産システムに取り込む運用を行っているた め、実装する機能として、上記は実装して いただく必要がございません。 自治体の規模によっては過年度分・現年度 分（当初課税処理後の臨時更正分）につい ても大量処理することから、実装して いただく必要がございます。	千歳市では、届出がき発送による 現年度分（当初課税処理後の臨時 更正分）や調整や申告しれ等による 過及課税による過年度分のパソコン データの取り込み件数が多いため、現年度 分・現年度分（当初課税処理）のほか、過年度 分・現年度分（当初課税処理後の 臨時更正）についても申告情報等パ ンデータの取り込みを行っています。 自治体の規模によって運用が異なる ことが想定されるため、実装していただ いても良い機能として現年度分・現年 度（当初課税処理後の臨時更正）につい ても、申告情報の電子データ（パソコン データやOCRデータ）の取り 込みができるようにしたいと思 います。	申告情報の電子データ （パソコンデータやOCR データ）の取り込みが できること。取り込んだ 申告情報を、現年度の償 却資産課税台帳に一括で 反映できること。反映し 損じた前年度の償却資 産課税台帳との差分が 表示され、確認できるこ と。	標準オプション機能	償却	有り	報告	指定都市会から、現年度（賦課処理後）・過年度の課税台帳に一括で反映する必要のある意 見を受けたい。 3.1.14. 枝番2 オプション機能として以下を追加します。 「取り込んだ申告情報を、現年度（賦課処理後）・過年度の償却資産課税台帳に一括で反映でき ること。反映し損じた前年度の償却資産課税台帳との差分が表示され、確認できること。」				
67	67-1-3			発送物名称（償却資産申告書 及び種別別明細書）構成要素 が各、プレ申告データ、種別別明 細書（閲覧用）の別		3.1.12申告書発送情報管理（機能 ID0120159）において、帳票（アウト）項目 28,296管理できるように追加する。	債権28,29で送付した際このよ うな 状態（申告書送付したの、ハ ンキ や申告書を送付したの）明確に 発送区分を保持したい。	償却資産申告書 内、償却資産申 告内（はがき）	標準オプション機能	償却	有り	報告	指定都市会から償却資産に係る申告書等の発送情報として、以下の帳票も管理したいとの意見を受 けたため、オプション機能として追加します。 3.1.12. 枝番3として新規追加（オプション機能） 「申告書等の発送情報における発送物名称として、償却申告書内（汎用紙）、償却申告書内（はが き）の別を管理できること。」				